

進路だより

浜田水産高校

第5号 R3.12.23

進路指導部

求人状況のまとめ

3年生は進路活動もほぼ終わり、卒業後に向けて動き出している人も多いことでしょう。内定先企業の求人票を見ることもなくなったのではないのでしょうか。しかし、これから進路活動が始まる2年生・1年生とその保護者さんは求人状況に関心があるはずです。そこで今年度の求人状況を簡単にお知らせします。

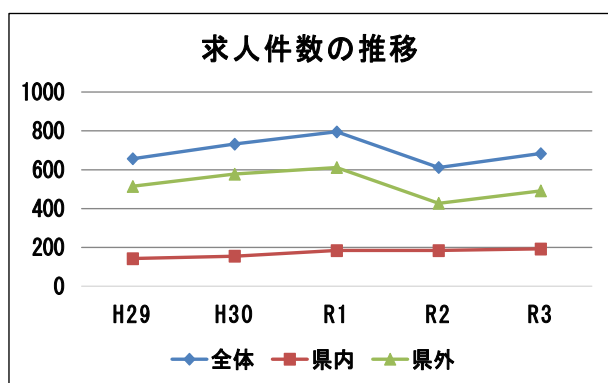


表 1

表 1 からは、今年度の求人数が令和元年度ほどではないが、平成29年度並には回復したのが分かります。ただし、業種により差があり、船舶を含む運輸業・建設業・漁業・などは前年比で200%を超えています。製造業では約90%と減少しています。

平成29年度からの推移を見ると、県内求人がコロナの影響をあまり受けなかったのは明らかです。県内事業所が高い採用意欲を持ち続けているのは、県内就職を希望する生徒にとっては良い材料です。

いずれにせよ今年の3年生も、たくさんの求人から応募先を選ぶことができました。この状況がまだ続くと良いと思います。

専攻科への求人

いままで専攻科に対する求人にはあまり触れて来ませんでしたが、海洋技術科では専攻科への進学希望者が多いので、簡単にお知らせします。

	R 1	R 2	R 3
企業からの求人	5 9	5 8	5 2
公務員募集要項	2 5	3 5	2 7

表 2

表 2 の数値のうち、令和 3 年度は11月末の数

字なので今後まだ増えると思います。現在も海運会社の人事担当者より、「求人票を持って学校訪問したいのですがいかがでしょうか。」という問い合わせが多くあります。また、船舶に関する公務員の募集要項（水産庁・国立行政法人・各都道府県の所有船舶など）も年中送られてきます。専攻科生にとっては海技資格さえあれば就職には困らない、という状況にあります。

3年生の皆さんへ

採用試験に合格、あるいは入学試験に合格して内定をもらいましたね。しかし、これは内定であって決定ではありません。決まるのは企業であれば入社式で辞令をもらったとき。学校であれば入学式で校長先生より入学許可をもらったときです。覚えていないかも知れませんが、皆さんの入学式でも校長先生から入学許可をもらいました。そのときから皆さんは浜田水産高校の生徒になったのです。

企業や学校が勝手に内定を取り消すことはありません。卒業前にコロナウイルスに感染しても取り消されたりはしません。ただし、内定通知書に取り消しとなる場合が示されている場合があります。それに該当すれば取り消されてしまいます。読んでもらえば分かりますが、該当するケースはよっぽどのことです。（事故や病気で長期入院も該当する場合があります。）そして内定は水高卒業が条件なので、企業や学校から何も知らされていなくても、卒業できなくなると取り消しとなります。

卒業が近くなり、皆さんの目は次のステージに向いているかも知れませんが、足下を見る目も持っていてほしいと思います。

年末に思うこと

コロナが治まったわけではなく、世の中がコロナに慣れたようで、企業や学校の募集活動は回復しつつあります。学校を訪問する人もかなり増え、昨年たくさん残った名刺もなくなりそうです。3年生の進路活動が年度初めの予想より順調に進んだのは良かったと思いますが、オンラインでの会社・学校説明や面接が増え、進路は今までにない形で忙しくなりました。これが定着しないようお願いしたいところです。